

仏教心理学 講演会&ワークショップ

Buddhist Psychology: A therapy for everybody?

仏教と心理療法、どちらも人間を苦から解放することを目指しており、両者の関係について関心が高まりつつあります。

僧侶や臨床心理士、その他、人間に深く関わる方にとって、仏教と心というテーマは、しばしば重要なものとして生じてきます。

この度、仏教心理学研究で博士号を取得されたディビッド・ブレイジャー博士をお招きして講演&ワークショップを企画しました。

広島での開催は非常に貴重なご縁となります。多くの方のご参加お待ちしております。

講師 ディビッド・ブレイジャー

日時 平成 24 年 8 月 31 日 (金)

14:00-17:00 ワークショップ

19:00-20:30 講演会

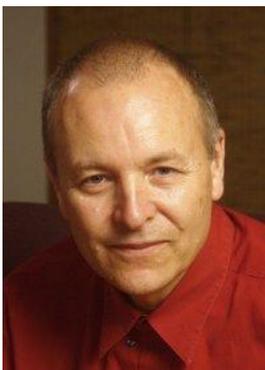
場所 広島別院

参加費 講演会&ワークショップ 6000 円(学生 3000 円)

講演のみ 2000 円、ワークショップのみ 5000 円

*参加をご希望の方は、メールまたは電話にてご連絡よろしく申し上げます。

*講演&ワークショップともに通訳があります。



David Brazier

1947 年英国ノーサンブトン生まれ。40 年間にわたり様々な仏教伝統における教義の参究と瞑想の修行を続けている。また心理療法の専門的訓練を積み、仏教心理学に関する研究で博士号を取得。1996 年に非営利組織「アミダ・トラスト」を創設。仏教に根ざしたセラピスト養成コース、平和活動のリーダーとして精力的に活躍している。

<http://www.amidatrust.com/>

著書『禅セラピー』、『フィーリング・ブッダ』が翻訳されている。他多数。

一申し込み・お問い合わせ一

浄土真宗本願寺派 山陰教区邑智東組 高善寺

武田正文(臨床心理士)

090-6844-1869

masafumi_takeda394@yahoo.co.jp



〈アクセス〉

浄土真宗本願寺派本願寺広島別院 安芸教区教務所
〒730-0801
広島市中区寺町1番19号
TEL (082) 231-0302
FAX (082) 292-1186

〈交通のご案内〉

JR広島駅から車で10分
JR横川駅から徒歩10分
広電路面電車「別院前」駅下車すぐ
広島バスセンターから徒歩20分

BUDDHIST PSYCHOLOGY: A THERAPY FOR EVERYBODY

Therapy is often thought to be a way to help people get back to normal, but according to Buddhism, normality is not such a great goal. Buddhism aims for something better than normal. Normality can be full of conflict and dissatisfaction. Normally people are not so happy. Normally, people spend much energy warding off anxiety. Buddhism explains this ordinary unhappiness. It says that the ordinary mind goes round in circles caught by ordinary attachments, burdened by the past, uneasy in the present and fearful about the future. The efforts that we make to solve our problems are all too often counter-productive. They are based on the same mentality as the one that created the problem in the first place. Is a change possible? Can we reach a higher level of well-being and liberation? Can we esteem our world in new ways? Can we entrust ourselves to a deeper meaning than our usual everyday objectives? This seminar will introduce basic ideas of Buddhist psychology and approach it as a kind of therapy for everybody, a way of putting down our burden, finding ease in being what we are, and having faith and confidence for the longer term.

心理療法は人が正常に戻ることに援助であるのに対して、仏教では正常をゴールとはみなしていない。仏教は、正常よりもさらに良い状態を目指している。人は、正常な状態であっても、様々な葛藤や不満を抱えており、正常な状態が、すなわち幸せな状態にはならないのである。仏教では、この人の姿を過去の重荷を背負い、将来に不安を抱いているものとして説明している。変化は可能か？ウェルビーイングのさらに上の次元に到達できるのか？我々の世界を新しい方法で大切にすることはできるのか？

このセミナーは、仏教心理学の基本的な概念についてお話しします。そして、すべての人にとって、重荷をおろして、そのままの姿で安心し、より確かな信頼感や自信を得るアプローチを紹介します。

当日、皆様にお会いできることを楽しみにしております。どうぞお気軽にお越し下さい。